

# 第63回放送番組審議会

## 議事録

平成28年3月24日

すまいるエフエム株式会社

番組審議会議事録

1 開催年月日 平成28年3月24日 木曜日 午後7時30分より

2 開催場所 朝霞市 すまいるエフエムスタジオ

3 委員の出席 委員の総数 6名

出席委員数 3名

出席委員の氏名 山谷 真名 委員長

野口 敏明

原藤 光

放送事業者側出席者氏名

代表取締役 柏木 恭一

制作・審議会担当 勝村 一介

#### 4 議題

[報告事項] 1. すまいるエフエム株式会社の経営について

2. その他

[諮問事項] なし

[審議事項] 1. 番組「すまいる音楽館」について

2. その他

[協議事項] 1. その他

#### 5 議事の概要

放送事業者側から開会の挨拶の後、議題審議に入った。

#### 6 審議内容

議長 まずは報告事項をお願いします。

局員 すまいるエフエム株式会社の経営状況と今後の方針についてご報告します。

まず、もうすぐ開局丸9年で、10年目に突入しますが、経営状態は厳しい状況が続いていました。私の個人資金を注入にして凌いできましたが、それも長くは続かない状況です。

そんな状況の中、川越に本拠のある瑞穂グループさんの経営的な援助をいただく方向で、検討を始めました。来年度中を目途に、経営母体を映して、再出発していきたいと考えておりますので、ご理解のほどをお願い致します。

議長 今回は「すまいる音楽館」について、お願いします。

委員 前回のJコレクション同様、親しみのある曲があり楽しく聴けた。また、ジャンルも幅広く、こちらもイージーリスニングとして良いと思った。前回ほど、飽きを感じる内容ではないが、やはり新作についても検討して欲しい。

委員 こういった番組があるのは良いと思う。すでにご検討いただいているとは思いますが、いろいろなジャンルや切り口の違うフィラー番組を制作してもらえると、リスナーの1人として嬉しい。

委員　すでに番組数やそのバリエーションでは、他のコミュニティ放送局に比べても優るとも劣らないという印象です。フィラー番組についても、もっとバリエーションが増えると良いですね。経営体制が変わると伺いました。次の10年、また新しい進化を遂げていただけると良いと思います。

その他　今後の審議会について、日程を確認・調整したが、新年度になってあらたて設定することとした。

- 7 審議機関の答申または改善に対してとった措置  
担当者に報告し、今後の番組制作の参考とした。
- 8 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日  
3月31日（木）社内にて報告した他、社内掲示を行った。
- 9 その他の参考事項　なし

社名	すまいるエフエム株式会社
----	--------------